

患者さん中心の透析医療を追い求めて。

# ONE!

Kokuradaichi hospital

2024  
VOL. 014  
JANUARY



ONE! 014

2024年1月16日

腹膜透析導入手術開始

小倉第一病院 思い出の一丁目一番地

## 私のONE!



医療情報管理部 部長

### 金崎麻紀

#### プロフィール

栄養士として入社し、名誉理事長の指示で診療情報管理士へ変わったときは戸惑いましたが、スタッフや他病院の診療情報管理士の方々に支えられ頑張っています。

- 2001年 診療情報管理士 取得
- 2004年 福岡県糖尿病療養指導士 取得
- 2012年 管理栄養士 取得
- 2021年 がん登録 初級 取得

### 0から1への成長

2024年1月の原稿と聞き、入社してから25年、医療情報管理部が発足して10年を迎えるこのメモリアルな年のスタートに執筆できることを嬉しく思います。

25年の中でいろいろとありましたが、特に印象深いのはITリテラシー教育(以下IT教育)です。

私はIT教育の1期生になります。実は、入職当時はパソコンが使えず、入力業務がある場面では科長に迷惑をかけていました。IT教育がスタートしパソコンの基本的な操作からプレゼンなどの講義があり、パソコンに関してOスタートだった私が1へと変化することができました。あと、同期と一緒に受けるので安心感があり早くから打ち解けていました。IT教育はITのスキルアップだけでなく、同期との絆が深まりチーム医療の基盤になる機会だと私は思っています。

同期は当時の11人から3人へと減り寂しいですが、絆は強く連絡は今でも取り合っています。最近、久しぶりに会い芋掘りをして楽しい休日を一緒に過ごしました。



医療法人真鶴会 小倉第一病院

〒803-0846 福岡県北九州市小倉北区下津1丁目12-14  
TEL:093-582-7730 FAX:093-592-7689

【今の特集】今の特集は腹膜透析の導入です。以前に腹膜透析の特集がありましたが、今回は「導入」にスポットを当てています。これまで導入は他病院に手術依頼を行って、その後に当院で患者さんを管理していました。その導入手術が自院でできるようになりました。

◎表紙イラストレーター／小泉 由美

発行／小倉第一病院





これまで腹膜透析の導入手術は  
他病院に依頼していましたが、  
自院にて導入手術が可能となりました。

START

## 腹膜透析 導入手術開始

腎臓外科医着任に伴い  
幅広く対応可能に

当院では血液透析導入がメインでしたが、腎臓外科医の着任に伴い、腹膜透析導入手術が実施できるようになりました。

腹膜透析はお腹の中に透析液を入れ、一定時間ためた後に体外に出すことで、体内の余分な水分や毒素を取り除く治療法です。透析液の出し入れをするために、お腹にカテーテルを挿入する手術を行います。カテーテル挿入後すぐに腹膜透析を始める場合と、腎機能に余裕がある場合にはカテーテルを挿入してお腹の皮下に留置しておき、開始時期が来たら出口部を作成するSMAP法があります。この方法はカテーテル挿入時合併症を減らす、腹膜透析導入の計画を立てやすいなどの目的があります。

他にも出口部感染の際の出口部変更術やカテーテル関連合併症、腹膜透析をやむを得ず中止する際のカテーテル抜去術など関連する手術にも対応可能となりました。

